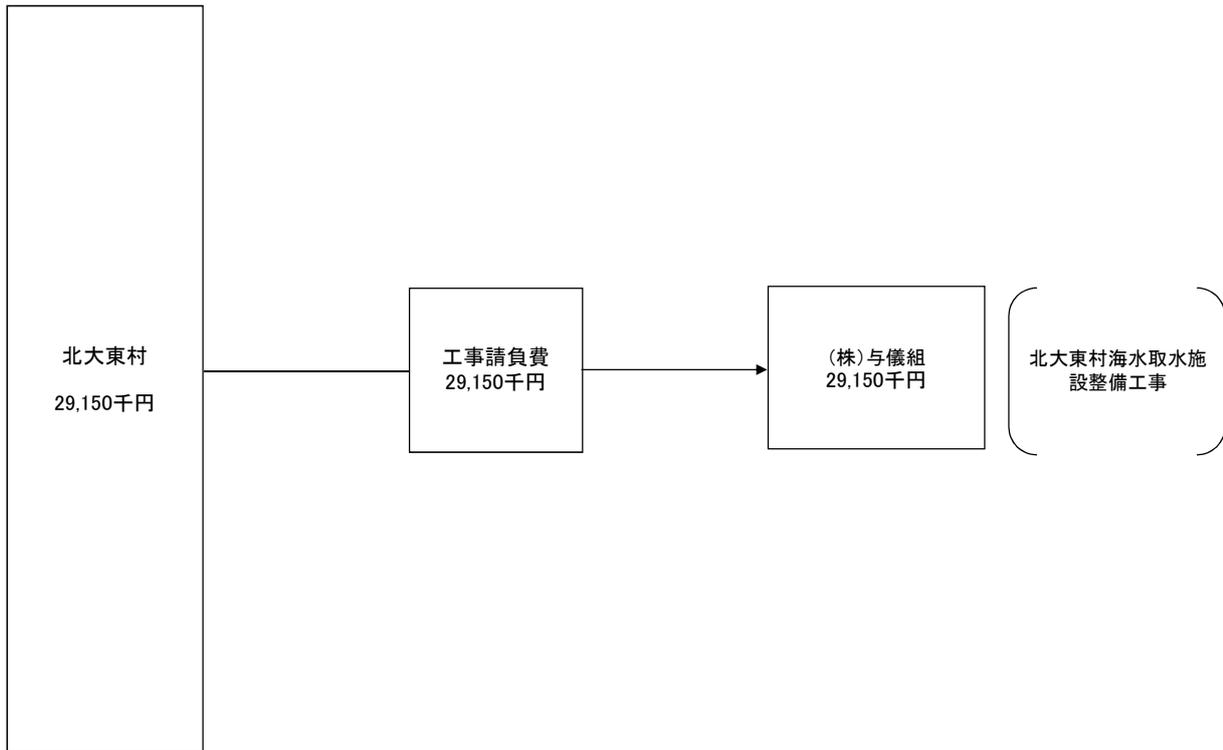


市町村名	北大東村							
令和2年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	5	北大東村水産施設等海水供給施設整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-イ		
担当部署名	経済課	事業実施(予定)年度	令和元~令和2年度		沖縄振興基本方針該当箇所	流通・販売・加工対策の強化		
事業内容	鮮度保持を行う水産施設等へ海水を供給し、水産業の振興を図るため、新たに海水供給施設を整備する。							
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和4年度)							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a)当初予算額	R1年度	R1年度(繰越)	R2年度	R2年度(繰越)	年度	
		(b)予算現額	50,000	-	50,000	-		
		(c)増減額(b-a)	50,000	-	50,000	-		
		(d)繰越額	0	-	0	-		
		A.計(b+d)	-	33,890	-	38,340		
		B.執行済額	50,000	33,890	50,000	38,340		
		うち交付金充当額	16,110	33,890	11,660	17,490		
		次年度繰越額	12,887	27,112	9,328	13,992		
		執行率(%) (B/A)	33,890	0	38,340	0		
		予算の状況の説明	32.2%	100.0%	23.3%	45.6%		
緊急事態宣言等により不測の日数を要したため、38,340千円を令和3年度に繰越した。不用額の20,850千円については、試掘工事に想定以上の日数を要し、周辺保安林の解除が令和4年までかかる見込みとなったことによるものである。								
活動目標(指標)及び達成状況	R3活動目標(指標)	海水供給施設整備	目標	(取水施設の整備)	(取水施設の整備)	()	()	
			実績	取水施設の整備	取水施設の整備			
		目標	()	()	()	()		
		実績						
	達成状況説明	令和3年度に取水施設の整備が完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R3成果目標(指標)	海水供給施設整備	目標	()	(取水施設の整備)	(取水施設の整備)	()	()
			実績		取水施設の整備	取水施設の整備		
		目標	()	()	()	()	(27.7t以上/年)	
		実績						
	進捗状況説明	鮮魚の島外への出荷量が増加することで、水産業の振興が図られると考え設定した。指標については、R2年漁獲量見込量の額から島内の鮮魚消費量を差し引き算出した。27.7(t)=46.2(t)-18.5(t)						

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	<p>・新型コロナウイルスの感染拡大のために発令された緊急事態宣言で来島自粛を呼びかけたため、工事着手まで不足な日数を要し、不要不急な外出を控えるようになったため、通販等の需要が高まり貨物輸送等の面でも不足な日数を要した。</p>	<p>・新型コロナウイルスによる様々な影響を考慮し塩害対策工事が円滑に行えるようにする必要がある。</p>
今後の取り組み方針		
<p>・流通強化の観点からスムーズに工事完了するように着手する。</p>		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金	市町村負担金	
29,150	29,150	23,320	5,830	0



資金の流 れ、費 目・	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○受託業者は指名競争入札により適正に選定しており、妥当であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については、コロナ禍で不測の日数を要したため4割ほどの執行残が発生した。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	